



理工学部理工学科機械科学コース

Mechanical Science Course , Department of Science and Technology



コース案内

- [コース沿革](#)
- [教育方針](#)
- [各賞受賞者一覧](#)

コース案内

- [就職先・進学先](#)
- [教職員一覧](#)
- [企業・研究者の皆さんへ](#)

入学希望の皆さんへ

- [何が学べるか](#)
- [どんな研究？](#)
- [卒業後の進路](#)

自己点検・評価

- [授業評価アンケート](#)
- [優秀教員表彰](#)
- [在校生の皆さんへ](#)

コース案内 > 各賞受賞者一覧

平成27年度機械工学科
各賞受賞者一覧

氏名をクリックすると受賞者からのメッセージが表示されます

平成27年度 三木康楽賞受賞者からのメッセージ

日本機械学会三浦賞

日本機械学会畠山賞

三木康楽賞

中津 亮太郎
立石 浩平
小倉 隆志
厚田 耕佑

日本機械学会
中国四国支部学生会優
秀発表賞

日亜賞

徳島大学工業会賞

徳島大学工学部
教育研究助成奨学賞

機械工学奨励賞

日本設計工学会
武藤栄次賞優秀学生賞

機械工学科
優秀発表賞

三木康楽賞を受賞して

機械創造システム工学コース 小倉 隆志

この度は、三木康楽賞という名誉ある賞をいただき、大変光栄に存じます。公益財団法人康楽会関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。これもひとえに、熱心にご指導くださった安井武史教授をはじめ、ご助言くださった先生方、研究成果を挙げられた林建太さんをはじめとした先輩方、安井研究室の皆様方のおかげです。この場をお借りして深く感謝致します。

今回の受賞にあたり、大学院生活を“研究内容”“研究室生活”“対外活動”の3点から振り返りたいと思います。まず、研究は光・レーザーを用いた新規センシング技術の開発に取り組みました。具体的には、光ファイバーベースのレーザー共振器を開発し、光ファイバーへ外乱(ひずみ、超音波)を加え、その時共振器から出力されるレーザーのパラメータ変化を計測することにより、外乱センシングを行うことが可能となります。ここで、レーザーのパラメータ変化を、最も正確に計測できる物理量である「周波数」として計測するため、これまでにない高精度・高感度なセンシング手法になると期待されます。研究内容は物理分野の内容を含み戸惑うこともありましたが、一人一人が世界で1台の装置を作り上げるため、モノ作りのやりがい・楽しさを感じながら研究を進めることができました。研究室生活では、週1のお茶会や月1のイベント(ゼミ旅行、魚釣り、山登り等)で適度に息抜きし、楽しく過ごすことが出来たと思います。対外活動では、国内・国際学会をはじめ、他大学への内地留学という貴重な機会を頂きました。しかし、学会発表や内地留学先での研究では失敗することが多く、多くの方々にご心配やご迷惑をおかけしたと思います。このような状況の中、安井教授には最後までご指導くださり本当に感謝しております。

来年度からは就職し社会人となります。徳島大学で6年間学んだ知識や経験を活かし、一人前のエンジニア・社会人となるべく精進して参ります。この度は、本当にありがとうございました。



No Photograph

Mechanical Science Course , Department of Science and Technology , Faculty of Science and Technology , Tokushima University



理工学部理工学科機械科学コース

Mechanical Science Course , Department of Science and Technology



コース案内

- [コース沿革](#)
- [教育方針](#)
- [各賞受賞者一覧](#)

コース案内

- [就職先・進学先](#)
- [教職員一覧](#)
- [企業・研究者の皆さんへ](#)

入学希望の皆さんへ

- [何が学べるか](#)
- [どんな研究？](#)
- [卒業後の進路](#)

自己点検・評価

- [授業評価アンケート](#)
- [優秀教員表彰](#)
- [在校生の皆さんへ](#)

コース案内 > 各賞受賞者一覧

平成27年度機械工学科
各賞受賞者一覧

氏名をクリックすると受賞者からのメッセージが表示されます

平成27年度 三木康楽賞受賞者からのメッセージ

日本機械学会三浦賞

日本機械学会畠山賞

三木康楽賞

中津 亮太郎
立石 浩平
小倉 隆志
厚田 耕佑

日本機械学会
中国四国支部学生会優
秀発表賞

日亜賞

徳島大学工業会賞

徳島大学工学部
教育研究助成奨学賞

機械工学奨励賞

日本設計工学会
武藤栄次賞優秀学生賞

機械工学科
優秀発表賞

康楽賞受賞について

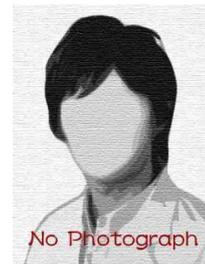
機械創造システム工学コース 厚田 耕佑

この度は、名誉ある康楽賞を受賞することができ、喜ばしく、光栄に感じております。このような素晴らしい賞の受賞は、これまでの機械工学科の先生方のご指導や、同コース・学科の友人や先輩方の協力なしには実現することができなかったと思うと共に、非常に感謝しております。

私の研究室では、生体組織内のコラーゲンを可視化するSHG(第2高調波発生光)顕微鏡というレーザー顕微鏡の研究が行われてきました。コラーゲンは生体構造タンパク質で、生体組織において最も含有率の高いタンパク質であり、私たちの身体において多くの重要な役割を担っています。そのような生体コラーゲンを可視化するSHG顕微鏡は、皮膚計測や再生医療を始めとしたコラーゲン関連分野での利用が期待されています。私の研究は、このSHG顕微鏡の小型化です。従来、大型・複雑のために臨床現場での利用に障壁をもっていた装置を小型にプローブ化し、さらに新たに光ファイバー技術を取り入れることで、顕微鏡のプローブを手を持って利用できるような非常に使いやすい小型プローブSHG顕微鏡の開発に成功しました。これにより、臨床応用において大きな優位性を持ちました。近い将来、SHG顕微鏡が多くのの人々の役に立つことを期待しています。

大学院での研究は、より難解な課題と向き合うこととなり、苦しいと感じる時期もありましたが、課題を解決できたときや目標を達成したときの喜びや達成感もそれだけ大きなものでした。また、国内外の学会で発表する機会を多く与えていただき、積極的に参加することにより、自身の視野や知識の幅の広がりを感じられる有意義な学生生活を送ることができました。

今後、私はメーカーに就職しますが、徳島大学で学んできたこと・経験したことを生かし、さらに知識を深め、皆様の生活をよりよいものにするような製品を創ってまいります。



No Photograph

Mechanical Science Course , Department of Science and Technology , Faculty of Science and Technology , Tokushima University